

はじめに

この本は、いわば「ジャングル・ジム」のような本です。

本物の「ジャングル」が本格的な占星術の世界で、「ジャングル・ジム」が本書の星占い、ということになります。

本物のジャングルをサルたちのようにぴょんぴょん飛び回ってみたい！ という思いが、おそらく、公園で安全に遊べる「ジャングル・ジム」を生んだのだと思います。

実際に本物のジャングルに行くのは大変ですし、サルたちみたいに自由自在に飛び回るなんて、体操選手でもなければ、できないはずです。

でも、ちょっとでもいいから、サルみたいに、ぶら下がったり飛び移ったりしてみたい。そういう思いから、ジャングル・ジムができたはずなのです。

「本格的な占星術って、そんなに難しいの？」と思う方もいらっしゃるでしょう。

たぶん、本物のジャングルをサルのように飛び回ることに比べたら、ちっとも難しくありません（！）。

ただ、私が20年ほど星占いについて解説したり、本を書いたりするなかで、

「星占いってわかりにくい」

という声を耳にしてきたのも、確かです。

10年以上続けて刊行してきた『星ダイアリー』シリーズ（幻冬舎コミックス）も、たくさんの方にご愛用いただく一方で「使い方がわからない」「後半の読み物の部分だけを読んでいる」という声をずっといただいてきました。

毎日、テレビや雑誌で多くの方が星占いに触れながら、それを、「どうやるのか」は、あまり広まっていないのが、星占いなのです。

それはそれで、別に困ったことでもなんでもありません。

占いなど知らない人も、人は生きていけます。

もしかしたら、占いなど知らないほうが、より豊かな人生を送ることができるかもしれません。

ですが、私は過去10年以上「毎日の占い」を書いてきて、ふたつの思いを持っています。